

外国人アンバサダー制度構築と新たな情報発信手法の提案

No Border
佐藤 弘康
山口 裕史
北村 猛司

おったちは..もっと多くの外国人ば熊本に呼びたかとです！
そして、外国人と共に熊本をもっと活気のある地域にしたかとです！！

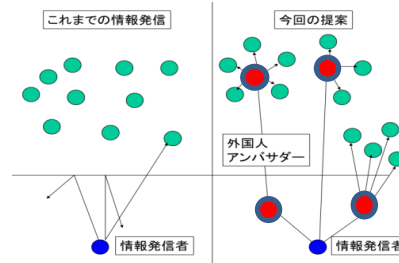


◆とある外国人の声◆

『熊本ってどこ？阿蘇なら知ってるよ！』(台湾人Aさん)
『クマモトオイスターなら知ってるけど、日本の熊本は知らないなあ。』(アメリカ人Bさん)

◆ふと気づいたこと◆

熊本に関する認知度は低かつちやなかるか？
そもそも、熊本が行っている情報発信は外国人の元へ届いとつたららるか？



◆提案◆

現在の熊本のすばらしい魅力をもっと効果的に発信するためにこがんとどぎゃんやろか？



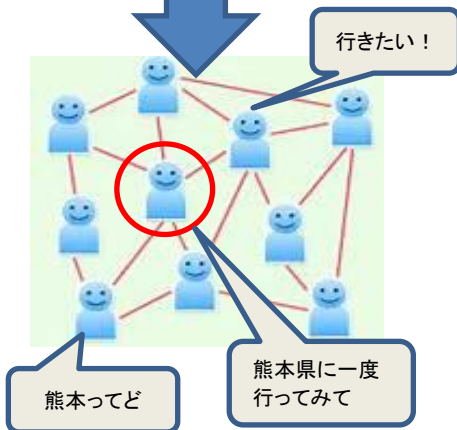
【外国人アンバサダー制度の構築】

熊本に長期在住、留学経験のある外国人の中で熊本のことをもっと自分の国、世界に発信したいという意欲ある外国人を熊本県が「外国人アンバサダー」として認定する。外国人に近い距離、文化や環境で育った彼らが実際に熊本に行き、住んで体験した情報というのは、必ず同じ国の人たちにとっても魅力的なものであり、また、彼らの発する情報というものは信頼性も高い。
同じ国の信頼できる発信者にこの役割を担ってもらうことにより熊本の生きた情報が多くの外国人に届き、熊本を知り、興味を持ってもらうことにつながる。



【熊本の魅力を知ってもらイベントの企画(こがへんだよ熊本人)】

熊本県を愛する外国人アンバサダーに外国人から見た熊本の強みや弱みを熊本県民と共に議論し、外国人を惹きつける魅力のある歴史、文化、自然、フード、アニメなどのサブカルチャーといった熊本県の魅力を再発見し、その豊富なポテンシャルを最大限活用し熊本に外国人を多く呼び込むための1つのきっかけとする。
そして、その様子を短編ムービーとして、ユーチューブ等で発信し、熊本を楽しく簡単に知ってもらおう。



【目指す姿】

多くの外国人を巻き込んで、2つの活動を組み合わせて実施することにより、外国人の視点とネットワークを活用した新たなPRを行っていきける。
そして多くの外国人にこの魅力を知ってもらい、来てもらえる『選ばれるくまもと』を目指します！！